

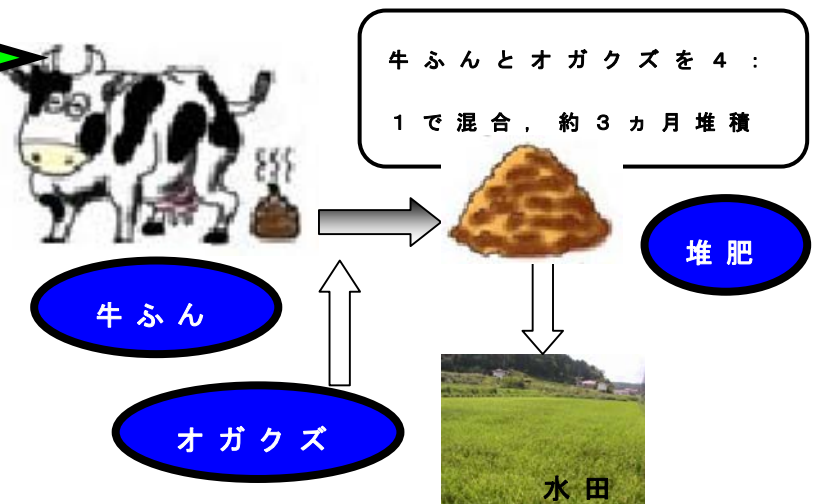
堆肥を使った米作り

牛ふんにオガクズを混ぜて作った堆肥を使用して水稻を栽培すると、化学肥料を約60%減らした米作りができます。収量、品質ともに化学肥料のみを用いた栽培と遜色がありません。

堆肥の施用は秋から春に

堆肥を前年の秋から春に水田（乾田）にa当たり100～200kg施用します。

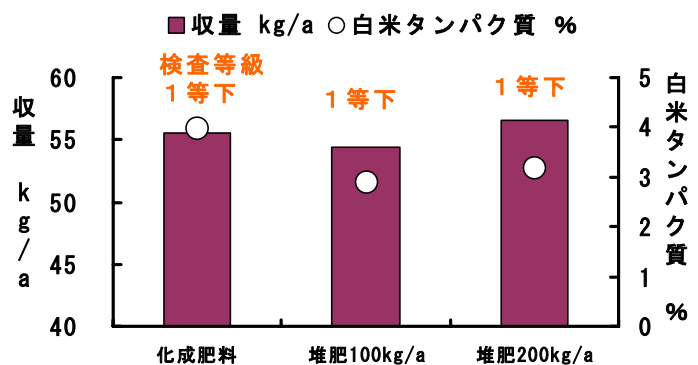
基肥無施用で穂肥として化学肥料で窒素成分0.2kg/a施用します。



収量は同等、品質は向上

収量、品質（米の検査等級、白米のタンパク質含量）は化学肥料のみを用いた栽培と同等か優っています。

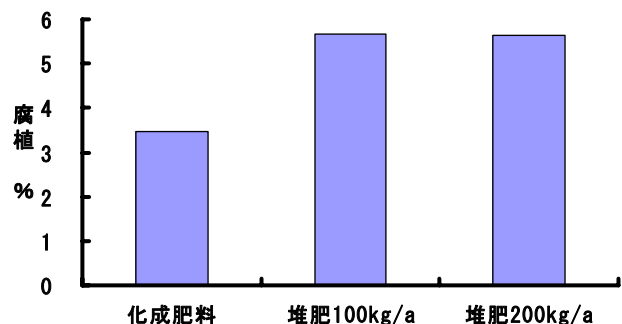
（品種：八反錦1号）



堆肥施用と水稻の収量・品質

堆肥施用で地力の向上

堆肥の施用により地力の元になる土壌の腐植含量が高くなります。



堆肥施用と土壌の腐植含量